



### みんなの力が一つになった

“汗と感動で築こう団結のアーチ”。

去る5月21日、総合運動場で中学校の体育大会が行われました。

当日は、朝から小雨のばらつくあいにくの天候でしたが、雨天中の決行。生徒たちの気合いの前には、雨などお構いなしのような様子でした。

大会には、今年も長縄跳びやムカデ競争など学級対抗の競技がありましたが、こういう競技は、クラスの気持が一つにならないとうまくいかないもの。見ているとやはり3年生は、先輩らしいまとまりを見せていました。



東中体育大会名物「ムカデ競争」



バレエ 縦バス競争

# 広報 ひがししらかわ

1995  
平成7年

6

No.408

## 人口の動き

—5月末住民登録人口から—

世帯数	906	世帯
人口	3,369	人
転入	3	人
転出	4	人
出生	1	人
死亡	5	人

先月と比較して5人増  
昨年と同月と比較して  
42人減

健康野菜 環境保全

一挙両得



# ボカシに注目!

高齢化問題とともに、環境問題は、二十一世紀に向けての切実な課題です。美しい山や川を守り、後世に伝えていくことは、私たちの大切な使命の一つではないでしょうか。そんな中、この問題を考えるうえで、大きな脚光をあびているものに「ボカシ」があります。

生ゴミを微生物の働きで有機肥料にするこのボカシの活用は、環境保全はもとより、安全・新鮮・健康な農作物の生産にも役立つと考えられています。今月は、そのボカシに注目してみました。

## 清流白川は汚れてきている

「白川が昔にくらべ汚れてきた」。

環境問題についての話になると必ずいわれるのがこの言葉です。

川は、季節やその時代によって表情を変えますから、その汚れといっても見た目にはあまりわからないかも知れませんが、その水質を調べてみると、徐々に汚れていることがわかります。

下の表は、村内を流れる白川の上流（越原）と下流（五加）の水質を、昭和六十年と昨年、検査をした結果です。表のBODとCODというのは、いずれも水中の有機物による汚濁の程度を示すもの。数値が高いほど有機物の量が多く、汚れが大きいことを示しています。BOD、CODともに基準値以下で、汚れの度合いは小さいですが、過去十年間をくらべると徐々に数値が上がってきています。

川の汚れには、いくつかの原因があります。その主因は私たちの家庭から出る生活排水です。特に台所からの

排水はその中で最も大きな原因です。中でも、食べ残しや調理くずなど生

ゴミは、腐敗すれば悪臭などの原因ともなります。

皆さんは、この生ゴミの処理をどうしていますか。

週二回の回収日に出せばいいですが、これからの時期は腐敗しやすく困りものです。この生ゴミを家庭で簡単に有機肥料に変えられる：これがボカシの力です。

対象区 区分	昭和60年調べ		平成6年調べ	
	越原山下橋下	五加立岩橋下	越原山下橋下	五加立岩橋下
BOD (ppm)	0.7	0.8	0.9	0.8
COD (ppm)	0.8	1.0	1.5	1.6

＜役場が水を採取、県公衆衛生検査センターで分析＞



# 生ゴミと「ボカシ」の関係は?

生ゴミは、家庭から出るゴミの四十五割を占めるといわれています。これまでその処理方法は、畑などに埋めて、たい肥として利用したり、あるいは、鯉を飼っているところでは、池に入れ鯉のエサに、といった家庭もあるようです。

しかし、腐敗した際の悪臭や衛生面などから、ハエなどの発生につながったりと、その処理には手を焼いている人もたくさんあることと思います。

「ボカシ」というのは、人工的に培養した酵母菌や乳酸菌、イースト菌などの八十種類以上の有効微生物群を米ぬか、もみ殻、魚粉などと混ぜ発酵乾燥させたものです。



生ゴミを使用したボカシあえ

これらの菌には、パンやチーズ、みそ、しょうゆ、納豆などのように物を発酵させた食品をつくる働きがあり、生ゴミにボカシを混ぜると、悪臭の原因となる腐敗を防ぎ、発酵した有機肥料となります。

どんな有機物質にも「腐敗分解」と「発酵分解」の二系統があり、発酵食品ができるのは、その物質に発酵菌がつくからです。また、腐敗菌がついた場合は、その物質は腐ってしまいます。例えば、牛乳に乳酸菌がついて発酵するとヨーグルトやチーズができますが、腐敗菌がついてしまうと腐った牛乳になってしまいます。

生ゴミを畑などに埋めて処理する方法について考えてみると、自然界には腐敗菌がたくさんあるため、すぐに腐敗菌がついて腐敗分解し、腐ってしまいます。こうなると、有機物質のもっているエネルギーのほとんどが、熱や二酸化炭素、水や硫化水素、アンモニアに変わって放出されてしまい、エネルギー的には、ほとんどゼロに近い状態になってしまいます。しかし、それをボカシの力で、発酵させることによって、有機物質の持つエネルギーがアミノ酸や糖類に変わり、有効利用することができるといわれています。

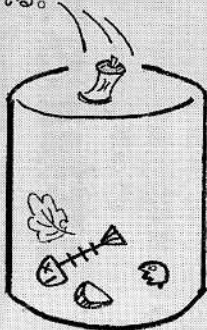

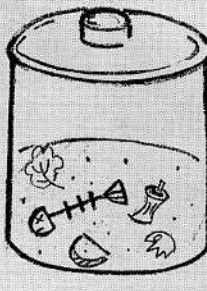
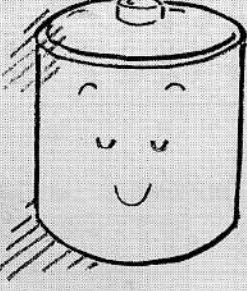
**EMとは……**  
村内でも反響を呼んでいるEM。EMは、Effective Microorganismsの略で、有効微生物群を意味し、琉球大学・比嘉照夫教授によって発見されたもの。自然界に存在する光合成細菌、放線菌、酵母菌、乳酸菌など有用な微生物10属80種以上を一緒にした「複合培養液」を指します。EMは生き物で、農業利用の場合、土の回復など豊かな田畑になる手伝いをするものといわれています。

## ボカシあえ（有機肥料）の作り方

ボカシあえ（有機肥料）を作るには、まず密閉できる容器を用意し、この容器に、水をよく切った生ゴミを入れます。その上からボカシをひと握り程度（目安はゴミ一キに対して十〜十二倍）振りかけてフタをして十〜十二倍、振りかけてフタを密閉します。これを容器がいっぱいになるまで毎日繰り返して、いっばいになったら一週間から十日ほど（気温が高いほど短い）直射日光のあたらない場所に放置します。

途中で、容器がふくらんだら、二〜三日に一度ガス抜きをし、ガスの発生が止まったら発酵が完了です。容器は、繰り返し使用ができ、台所においても、生ゴミ特有の腐敗した悪臭はでませんが、ヌカ床のような臭いを発します。

ポイントとは、フタをしっかりと閉めることと、肉や魚などの動物性タンパク質や水けの多い野菜を入れる場合、また夏季などは、ボカシの量を二十倍程度に増やすことがコツ。また、容器の底にたまった液肥は、適当に薄めトイレなどに流すと消臭効果を発揮します。

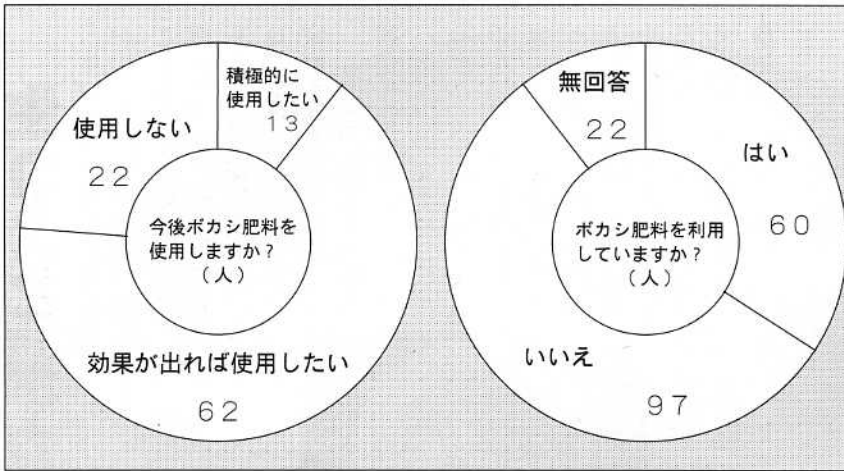
<p>①水をよく切り密閉容器に生ゴミを入れる。</p> 	<p>②ボカシを均一に振りかける。</p> 
<p>③ふたをしっかりと閉める。</p> 	<p>④直射日光の当たらない場所に置く。</p> 

△次ページに続く▽

# 環境にやさしい低農薬農業に一役

## 注目を集めるボカシ肥料の効果は？

農務課では昨年九月アンケートを実施しました。調査は、村内の農家から無作為に抽出した一八四人を対象とし、一七九人から回答をいただきました。(回収率九七%)。左のグラフは、その中のボカシ肥料についての質問に対する結果です。



前ページでは、処分困る生ゴミをボカシの力で肥料にできることについて触れましたが、はたしてこのボカシ肥料の効果は、どうなのでしょう。

上のアンケート結果からもボカシを使った農法は、かなり注目を浴びていることがわかります。アンケートでは、現在ボカシ肥料を利用していますか、という質問に対しては半数以上の人が「利用していない」と答えています。

「利用していない」と答えていますが、その利用していない人に、今後利用するかどうかを尋ねた上の左の質問では「効果が出れば」と答えた人が半数以上、「積極的に利用する」という人も含まれれば、「興味を持って、使ってもいい」という考えの人は八割近くいる結果となりました。

農務課では、昨年「環境保全型農業」推進の一環として、一つの試みを行いました。その試みとは、村で健康農作物として取り組んでいるモロヘイヤ栽培に、農薬・化学肥料を一切使用せず、ボカシ肥料による有機無農薬栽培を行い、通常の農薬や化学肥料を施したものとの違いを比べる試験です。



エジプト生まれの緑葉野菜「モロヘイヤ」

その結果が、下の表です。

試験では、成育経過と収量調査を行い、その内、成育経過は、昨年六月から四か月間の、草丈を比べたもの。結果は掲載しませんが、草丈だけを比べると、通常使用される農薬や化学肥料を施したもののほうが成長が良かったようですが、下の表のように、収量調査では、出荷早期は、通常の肥料のほうが良かったものの、ボカシ肥料を施したものは、後期まで収穫ができ、結果的には、ボカシ肥料を使ったもののほうが収量も多く、また、肉厚も厚く、一葉あたりの重量も重い、品質の良好な生産ができました。

これは、あくまで、一つの試験ですから、この結果から「どんな作物にも絶大な効果がある」と決定づけることはできません。けれども、効果があることは確かです。

専門的な見方によれば、有機物質は、最高の肥料資材だといわれています。しかし、前ページでも少し触れましたが、土の中へそのまま埋めてしまうと、土中での分解で、一時に多量の酸素を消費し、炭酸ガスを放出します。その

ため作物の根が酸素不足となり、作物の成長が害されたり、根いたみや発育不良となる可能性があります。また、有機物質には、タンニン酸、リグニン酸など有害物質も含まれています。

しかし、ボカシ肥料のように有機物質を発酵処理したものは、こうしたガス障害や有害物質を除去する力があります。

ボカシ肥料の特徴は、徐々に溶けるようにゆっくり効き目があらわれるものとか。化学肥料は、いっぺんに分解され溶け出して過剰吸収されたり、効果のバランスがまちまちになったりすることがあるようですが、ボカシ肥料の場合は、持続して安定的な効果があり、均一的に吸収されやすいものようです。今回の実験の結果からも、この特徴を伺えるのではないのでしょうか。

月別出荷量	7月	8月	9月	計
栽培方法	(kg/10a)	(kg/10a)	(kg/10a)	(kg/10a)
ボカシ肥料による有機無農薬栽培	505	874	480	1,859
通常の農薬・化学肥料による栽培	653	701	282	1,636

[モロヘイヤ収量調査・資料：農務課]



# 誰でもできるリサイクル活動として…

ボカシ肥料の効果について、農業普及員の櫛田弘幸先生は、次のような話を聞かせてくれました。

「ボカシ肥料は、化学肥料を施用する時のように成分量、成分バランスが整っていないければ作物の健全な成育を促す効果はあまり期待できないのではないかと思えます。しかし、化学肥料は、分解されるのが早いため、雨などで流出してしまうことが多く、その四割くらいは、流れてしまふとささいわれていきます。ボカシ肥料など有機肥料はそういう点で見れば、化学肥料以上の効果が望めるのではないのでしょうか。一般的にボカシ肥料は、分解がゆっくり進むと

いわれていますが、水や、気温の状況によって早く分解されるような場合もあるようです。また、ボカシ肥料など有機質肥料を使用することにより、化学肥料だけで栽培した土より、健康な土ができることも期待できます。しかし、ボカシ肥料については、専門的な研究がなされていないため、まだまだわからない点がたくさんあります」。村では、農業の観点から農薬や化学肥料などの被害による環境破壊を防止し、より安全・新鮮・健康的な農作物の生産を行うための「環境保全型農業」を推進しています。

取り上げた、ボカシ肥料などの使用を推進していくことで、農薬や、化学肥料の使用を少しでも減らし、環境を守り、より安全な農作物を作ろうという取り組みがあります。



原材料は、生ゴミなのですからお金は一円もかかりません。有機肥料に形を変えれば、農家でなくても、例えば花壇のある家庭なら花づくりにも使用することもできますし、う。

こうした取り組みは、「環境保全」という大きな視野で見れば、ほんの小さな取り組みに過ぎないかもしれませんが、一人一人の小さな取り組みであっても、一人一人の心がけがなければ、大きな成果となつて現れないこともまた事実です。皆さんもこの「ちょっとした心がけ」を始めてみてはいかがでしょうか。

## 野菜が大きく育ちました



安江 文吾さん  
(下親田)

去年からナス作りのたい肥の代わりにボカシを始めました。まだ2年目で効果というほどのことはありませんが、ジャガイモや玉ネギ、ミニトマトなどは本当に大きく育ちました。

### ひとこと

## 使ってこそその効果がわかる



安江たがゑさん  
(日向)

“自然農法”に興味をもってボカシを使い始めて6、7年になると思います。最初1年くらいはわかりませんが、2、3年使うと目に見えて効果があらわれます。

### ひとこと

## 味もよいと評判です



今井 幹雄さん  
(西洞)

一昨年の冷夏の年にボカシ肥料を始めました。田んぼに使っていますが、昨年は、ボカシ肥料だけでお米を作ったら、例年の1割増の収量がありました。野菜なども味がよいと評判です。

### ひとこと

## 生ゴミ処理に困って



村雲 春子さん  
(西洞)

うちには、大きな畑ありませんし、回収日には出していましたが、生ゴミの処理には本当に困っていました。ボカシのことを知ってから、肥料として家庭菜園で使っています。

# おし せ ら

## こんにちは 社協です

六月は社会福祉協議会費納入の月です。社協の各種事業は、会員の皆さんからの会費を貴重な財源として行っています。

現在、村内の会員加入世帯は、全世帯の九〇割あまりで、今年度は、全世帯加入、口数の増加を目指しています。

みんなで支え合う福祉の村づくりのために、ご理解とご協力をお願いします。

## “おばあちゃんの薬草料理 コンテスト”参加者募集

岐阜県は、南部の低地から北部の高地まで起伏や気候の変化に富んだ地域が多いことから、多様な植物分布があり、古くから薬草の宝庫といわれており、県下各地には自生や栽培した薬草を使った料理がたくさんあることもよく知られています。

しかし、近年の食生活の変化や家族形態の変化で、こうした料理を食する機会が失われつつあることも事実です。

県では、“現代病”といわれる高血圧や脳卒中に有用といわれるこうした、忘れつつある、また、知られていない“おばあちゃんから伝えられた薬草料理”を募集し、コンテストを実施します。

●応募資格／県内に在住するプロ以外の人。

●応募方法／保健福祉課にある応募用紙に必要事項を記入しお申し込み下さい。

●応募締切／七月八日(日)

※詳しくは、保健福祉課(有線五二五六)まで。

## 六月は土砂災害 防止月間です

“みんなで防ごう土砂災害”。六月は土砂災害防止月間です。豊かな自然に恵まれている岐阜県ですが、長雨や集中豪雨の続くこの時期は、時としてこうした自然が土石流や地滑り、がけ崩れとなって、私たちに猛威を振るいます。

県では、これらの土砂災害を未然に防ぐため、自然との調和を図りながら、積極的に砂防工事に取り組んでいます。自分の身のまわりに危険な場所はありませんか。また、いざという時に避難できる場所、道順を決めていますか。土砂災害は、皆さんと行政とが一体となって防ぐことが大切です。

## 職員を募集します

### 可茂消防事務組合

可茂消防事務組合では、来春採用予定の消防職員を若干

名募集します。

- 受験資格／大学卒業程度 (S四十六年四月二日～四十九年四月一日生) ▼短大、高校卒業程度 (S四十六年四月二日～五十二年四月一日生) で、通勤可能な男子。
  - 受付期間／平成七年七月三日～七月二〇日
  - 筆記試験／大学卒業程度：八月二十七日 ▼高校卒業程度：十月一日
  - 体力試験／十月二十五日
- ※詳しくは、消防本部総務課「☎〇五七四(二六)二二七八」までお尋ね下さい。

## “食中毒”に

### 注意しましょう

いよいよ行楽シーズン到来。家族や仲間で行楽を持ってハイキングなど野外での食事は楽しいもの。しかし、この時期は気温・湿度ともに上昇し、細菌の増殖が盛んになり、食中毒が発生しやすくなります。せっかくの楽しい思い出が台無しにならないよう調理には十分注意しましょう。

新発売！ふるさと企画の



～お湯で温めて、かけるだけ。庶民の味、地鶏を使ったみそ味の鶏肉丼～  
定価300円(1人前)、お求めはつちのご館へどうぞ...



## 保健婦だより

動脈硬化の

予防には

コレステロールには、血管の内壁に沈着したコレステロールを拾い出して運ぶ「善玉コレステロール」と、コレステロールを血管壁に染み込ませ、動脈硬化を促す「悪玉コレステロール」があります。☆善玉を増やすには：  
 ①青背の魚は、血栓予防に。  
 ②軽い運動を習慣にしましょう。  
 ③肥満は善玉を減らします。  
 ④動物性脂肪と植物油の割合は、一対二が理想的。  
 ⑤適度のお酒は悪玉の増加を抑えますが、度を越すと逆効果。

## 忘れずにお届け下さい

### 児童手当現況届

一定の所得を超えない人で、三歳未満の児童を養育している人に支給されている児童手当。この児童手当を受けている人は、毎年六月中に「児童手当現況届」を提出していただく必要があります。

この届は、毎年六月一日における状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。

役場から通知のあった人で、まだ届け出の済んでいない人

# けいじばん

【戸籍】 (敬称略)

### ● 誕生おめでとございます

(平) = 田口 安範 賢広 (長男)  
 千穂美  
 (柏本) = 桂川 憲生 みなみ (長女)  
 こずえ

### ● いつまでもおしあわせに

{安江 八城 (栃山)  
 {安江 美香 (白川町)

### ● おくやみ申し上げます

今井 ひで 88歳 (大口)  
 古田 順子 64歳 (柏本)  
 安江 あや 76歳 (西洞)  
 大坪 隆司 51歳 (日向)  
 安江 京子 57歳 (平)

【善意】 (敬称略)

#### 【保健センター施設整備指定寄付】

現金3万円=安江秀太郎(平)

#### 【社会福祉施設整備指定寄付】

現金5万円=安江照夫(坂祝町)

現金5万円=大坪宏子(日向)

#### 【中学校施設整備指定寄付】

現金10万円=東白川中京村人会

#### 【社会福祉協議会へ】

現金5万円=今井澄子(大口)

現金5万円=安江健二(西洞)

現金2万円=安江健二兄弟一同

現金36,810円=神明神社奉賛会

現金5万円=粥川富夫(愛知県木曾川町)

現金10万円=安江喜代子(上親田)

#### 【東白川小学校へ】

竹ぼうき10本=老人クラブ寿会

#### 【神土保育園へ】

わらざうり70足=田口貞造(中通)

竹ぼうき10本=老人クラブ寿会

#### 【越原保育園へ】

竹ぼうき10本=老人クラブ寿会

さつまいも苗=安江忠昭(陰地)

#### 【五加保育園へ】

竹ぼうき10本=老人クラブ寿会

## 国民年金の加入

### 手続きをしましょう

は、必要事項を記入し、期日までに役場住民窓口へお届け下さい。もし、この届の提出がないと、六月分以降の手当の支給が差し止められますのでご注意ください。詳しい内容は、役場住民窓口(有線二二五二)まで。

日本国内に住む二十歳以上六十歳未満の人は、原則として全員が国民年金に加入しなければなりません。国民年金の加入者は、職業などの形態で第一号から第三号まで三つ

## 自衛官を募集します

### 自衛官を募集します

防衛庁では、陸・海・空の自衛官を募集しています。自衛隊の任務は「わが国の独立と平和を守り、国の安全

のグループにわけられます。年金は、加入してきちんと納めなければ、将来受けられません。年をとってからのときに加入していれば、ということにならないよう、今からしっかりとしたライフスタイルを考えたいものです。詳しくは、役場住民課(有線二二六二)へお尋ね下さい。

を保つため、直接侵略及び間接侵略に対しわが国を防衛することを主たる任務とし、必要に応じ、公共の秩序の維持にあたるものとする」と自衛隊法に定められています。

この任務を遂行するため、現在自衛隊では全国各地の陸に、海に、空に、約二十四万人の自衛官が活躍しており、その勢力を維持するため、二等陸・海・空士をはじめ、各種自衛官等を募集しています。詳細は、自衛隊岐阜地方連絡部募集課(☎〇五八二二三二)三二二七、または、役場総務課「有線五一四八」まで。



# TOPICS

## 叙勲

### 村政発展に尽力 安江さんに勲四等瑞宝章



5/8 県庁にて視察知事より伝達を受ける安江さん

「私のような者がこんな立派な賞をいただいて申し訳ないくらいです。本当に村民の皆様のおかげです」と話して下さったのは、安江多策さん（大明神）。この春の叙勲で、元村長の安江さんが、勲四等瑞宝章を受けられました。

安江さんは、昭和三十四年村議会議員に初当選以来三期十二年にわたり、議長などを歴任し、四十六年からは、村長として四期十六年の永きにわたり、村政に尽くされた大きな業績が認められ、晴れて今回の叙勲となったものです。

村長在任中には、ほ場整備事業や、小学校の統合、企業誘致など村づくりのために多岐にわたりご尽力されました。「学校は地域の心のよりどころですから、小学校の統合は今でも一番の思い出です」と語って下さった安江さん。現在お年は七十歳。「今後は、村のために何か恩返しをしたい」と元気に話して下さいました。



安江多策さん

## 植樹

### “はなのきの里”をめざし 観光協会大忙し

「目標は、平成二十三年に村内に二万三千本のハナノキを植え、村をはなのきの里に」。去る五月二十六日の観光協会総会当日に、観光協会はなのき部会の皆さんなど二十五人が、ハナノキの種採りを行いました。



木を揺すって、種を落とすのは大変

以前にも広報で、中学校の卒業生に苗を贈った活動をお伝えしましたが、同部会では「はなのきの里」づくりのため、今後例え「誕生祝」や「小学校入学祝」、「結婚祝」、「成人祝」など人生の節目、節目に苗を贈り記念植樹をしようことを計画。その苗づくりの一環として今回の種採りとなったもの。当日は、五班に分散。場所によって落ちている所もあれば、木を揺すって種を拾った所もあったようですが、芽だしのため一年間こけに包んで土の中に埋められるとか。この日は、その後



植樹したハナノキの苗には1人1人の名札が

はなのき会館駐車場の山に一人一本ずつ植樹も行いました。

## 待望

### 村の林業の拠点 林業センター竣工



竣工式で式辞をのべる村雲組組長

玄関を入ると、ほんのり、木の香漂う吹き抜け、村の特産のひのきをふんだんに使って造られた純木造の「林業センター」が完成し、去る五月十六日に、渡辺猛之県議会議員をはじめ、百人を超える来賓を迎えての竣工式が行われました。

この竣工式に先立って、これまで村民センターに事務所を構えていた森林組合が、四月二十九、三十日の二日間で林業センターへ引っ越し、翌一日の事務所開き以後は、この施設で業務を行っています。村の林業の拠点施設となる林業センターには、一階に森林組合が事務所を構えたほか、各種会議室があり、二階には、産直住宅モデル展示室もあります。

場所は曲坂の林産物共販所前。この施設の完成には、村の林業の基地として大きな期待が寄せられています。



木の香漂う林業センター



# 話題集まれ!

## 新聞

新しい中学校、どんな学校  
生徒会報道委員会が取材



廊下にはられた新聞

二期期からの授業開始を目指し、急ピッチで工事が進められている東白川中学校校舎。去る五月二十二日には、上棟式が厳粛に行われましたが、五月十七日には、生徒会報道委員会の皆さん十四人が、和田校長先生とともに生徒として一番乗り

で新しい校舎内を見学、各教室などの現在の様子を写真に納め、生徒会新聞を発行しました。工事現場詰所で、ヘルメットを借りた報道委員会の皆さん、校舎の中へ入ると、工事関係の方から説明を受け、一階から三階までをくまなく取材。各教室を見るたびに「えーすごく広く感じる」といった感想も聞かれ、また、三階からの風景は初めてということもあって「高いなー」の声が……。B紙二枚分で作られた生徒会新聞には、各教室の写真や中学生記者の皆さんのコメントが書かれ、職員室前の廊下に掲示されました。



真剣なまなざしで説明を受ける生徒たち

## 発表

鋭い指摘続出  
青少年主張大会

今年十七回目となる「青少年主張大会」が六月三日、はなのき会館で行われ、集まった約二百人の方が若者たちの主張に耳を傾けました。今回の主張には、小、中学生、白川高校生、青年層からの合計十二名が参加。テーマも、村に關係の深い環境問題や人口問題から、差別問題など社会問題に至るまで濃い内容となり、それぞれの年代の目で見えた問題を、その年代なりの考え方で打開策や自分の体験を盛り込んだ内容には、集まった皆さんも思わず、涙したり、納得したりと素晴らしい主張大会でした。

主張した皆さんは次のとおりです。(敬称略)  
「もし宇宙人に出合ったら」田尻智也(神付)  
「こんな村になったら」安江あゆみ(栃山)  
「生活のめぐみ」田口昌史(加舎尾) 「大切な自然を」安江藍(陰地) 「あいさつ」村雲弘子(中通) 「一つの体験から」山下洋平(神付) 「二人一人の可能性」安江佳美(大明神) 「うる指さされても」栗本哲尚(柏本)  
「高校生としての一言」五十川勝幸(久須見) 「郷土に思う」大坪佐和子(上親田) 「私の余暇」安江比奈子(陰地) 「わたしと東白川」伊藤秀人(役場・加子母村)。



青少年主張大会のようす

## 完成

その名も「白川茶屋」  
「玄関」にふさわしい施設



6/10 白川茶屋の竣工式

「以前、味の館で朴葉ずしなどを作っていましたが、陰地までいくのは遠いですし、近くにそういう施設があれば、と考えていたのがきっかけです」と話して下さったのは、柏本橋下野側誕生した、その名も「白川茶屋」の管理運営を行う美味作の代表安江律子さん(柏本)。六月十日、白川茶屋の竣工式が行われ、営業が開始されました。この施設は、その名のとおり村の自慢のお茶の提供の場として、また、新鮮な野菜や朴葉ずし、ごへい餅などふるさとの味の販売に加え、わら細工や繭工芸などの実演、体験などでもできる新しいタイプの施設です。中でも自慢は、高級煎茶と今の時期なら朴葉もちなど四季折々のお茶うけに漬物を添えた「白川茶おぜん」。これらの作製は、飲食店営業と漬物製造業の許可を得た美味作が行います。「現在、会員は四十九人。定休は、一〜三月と毎週水曜日。あとは当番で詰めます。上は七十代から下は三十代までみんな張り切ってます。お年よりの生きがい、場や、地域おこしになれば……」とは安江さん。皆さんもぜひおいしいお茶をご賞味下さい。



中学校体育大会より

### 今月の笑顔さん

岐阜、長良川のほとりのあるホテルのバーで「しそしそばなし」というカクテルが出るそうなの……ふるさと企画が納めているしそジュースがベースになっているの言うまでもない。紫蘇濃ゆき一途に母を恋うりかな 石田波郷。

両手をまっ赤に染めて梅漬けの紫蘇を揉んでいたおふくろを偲ぶひととき。

おふくろと言えばあの漬け物の味が忘れられないなァ……。手作りの鼻曲りたる胡瓜哉 尾崎紅葉。

朝市や小指がほどの飛驒の茄子 藤田純男。

子供の頃の思い出はなんでもう食べ物のことばかりだろう。桑の実に舌染め太郎花子の恋 関 利光。

# みんなが公園…のよつたなページ

青少年の主張大会に出場して

東白川中学校三年生 栗本 哲尚(粕本)

僕がこの作文を書くかと思った理由は、一度僕の体験したことを皆さんに知ってもらいたかったからです。

まず、僕が選ばれるなんて思ってもみませんでした。選ばれる前に学級でも主張大会をやったのですが、選ばれたときはとても驚きました。中間テスト勉強の忙しい中で、作文を何度も書き直して、疲れる日も何日かありました。

学校での練習は、昼休みや放課後を使ってやりました。練習の間は、ちょっと最初の読み始めの時につまってしまっって「本番は大丈夫かなあ」と思っていました。しかし、本番では、自分なりに堂々と読めたし、何よりもつまらずに読めたことが一番うれしかったです。大会を見に来てくれたブラス部の人たちも上手だったとほめてくれました。今は満足感でいっぱいです。主張大会に出場して何かすっきりしました。今後ともこの経験を生かして頑張りたいです。

## お便り



栗本 哲尚さん

### 職場から

神土茶工場

村の特産 村の四つの製茶組合の中で、約百七十人と最も「白川茶」。

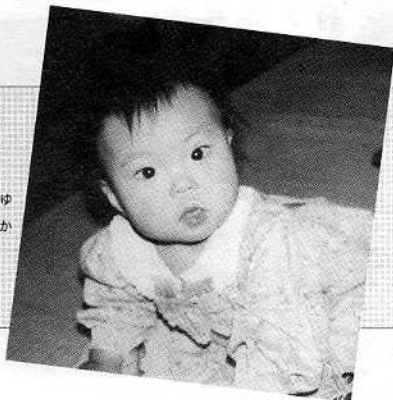


今月は、村の四つの製茶組合の中で、約百七十人と最も「白川茶」。

今年、この工場でお茶の出荷が始まったのは五月の十四日。六月八日までの受入期間中、最も多く出荷された日は、五月二十七日でその量なんと一九、三一一キ。

工場には、最低でも十人の皆さんが期間中業務に携わっていますが、最盛期には、徹夜での作業も二晩あったとのこと。

「今年は、心配された霜害もなく気候的にも恵まれていたため、ここ数年のうちでは、質的には一番良かったのではないのでしょうか」と安江一夫工場長は話してくれました。



▶松岡 佑佳ちゃん  
(正道さん・みさえさん  
長女・陰地)



わが家のスター



# 2 ツーショット 新婚さん



安江八城さん・美香さん（栃山）

「二年間の交際を経てゴールイン」。今月のツーショットは、去る五月十三日に誕生した新婚ホヤホヤのお二人安江八城さん、美香さんご夫妻（栃山）をお訪ねしました。

お二人の出会い、友達どおしでのクリスマス会だったとか。二人とも最初のころは、あまり意識もしていなかったようですが、何かみんなど集まっているうちに、どちらからともなく交際が始まったようです。とても頼りがいがある人なんです」という奥さんに、「一緒にいて自然な感じがする」とはご主人の話。奥さん美香さんの出身地は、白川町黒川。村の印象については、「黒川と比べたら買い物などにはちょっと不便」とのご意見。

「お子さんは何人くらいという質問には、二人とも同じ意見で男の子と女の子が、一人づつの二人がご希望とのこと。『明るくて平凡な家庭を作りたい』と話してくれたさわやかなカップルです。

## 今月のことば

手揉みの茶ありがとう。女房は変な鹿尾菜<sup>ひじき</sup>ねと言いました。盆には帰ります。

日本一短い「母」への手紙より 松本博雅（41歳）



「大口」という地名は、地形、地物または人物の姓などでもないようで、その由来の手がかりは全くない。（新修「東白川村誌」より）。地名の由来が、はっきりとわからないとされている大口地区。この地区には「寺屋敷」、「代官屋敷」といった遺跡が残っています。

村誌によれば、いずれも中世の遺跡のようですが、特に寺屋敷は、「白川街道」が開通する以前、柏本から大口を経て、西洞へ通ずる里道の道筋にあったといわれており、寺があったかどうかは、定かではありませんが、その屋敷跡の遺跡には現在でも石積みが残っており、建物があったことだけは間違いないようです。

地元では、中世の時代に平家の落人が出家し、落ちのびてこの地に屋敷を構え住んでいたといういい伝えもあるようです。

## 図書室発・あなたへ

今生の別れにと学校のピアノで名曲「月光」を弾き、南溟の空に衝撃していったふたりの若い特攻隊員。あの夏の日の出来事は当時十八歳の代用教員だった公子の胸に、痛切な思い出として刻み込まれた。



「月光の夏」毛利 恒之著

## ホットアングル



5月29日、小学校では、お茶摘み体験が行われました。今年体験したのは、3年生の49人と6年生の38人。初めての子が多いかと思えば、さすがは、茶所の子どもたち、大半の子が今までにお茶摘みの経験があるとのこと。農業普及員の櫛田弘幸先生の説明を聞いて、熱心に取り組んでいました。



このコーナーの子どもたちみな同い年。10年後、20年後「広報」をみればホラ！1歳のあの子の顔が...

# 発表 わたしの作品

## 広報文芸

## 俳句

山河あり汚れしまゝに水温む  
落花霏々さけて通れぬもの思ふ  
枝打や若葉列なす境界線  
山峡のみつばつゝじは雨に燃ゆ  
如露の水浴びひきがへる眼を細む  
初夏の風喚声あげおり裏の山  
母の日を知らず明治の母なりし  
つばめ来て心和める日々となる  
雨あしの走る白川春の虹  
初午の祭りや傘を雨たゝく  
墓洗ふ石鱗の泡春日中  
深山路にひそと我待つ苔の花  
岩を背に石楠花恥ふごとく咲く  
れんぎょうの垣根越しなる猫の恋

日向 安江一滴水  
栃山 安江 市助  
栃山 桂川 喜郎  
加舎尾 新田 義男  
平 安江 武子  
平 今井 統子  
西洞 河田あや子

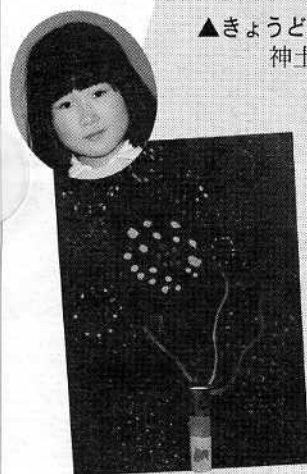
コンフリーの花みづみづし雨上がり  
飛行雲と高の輪ゆっくり五月晴れ  
きらめきて茶園越えゆくきじ一羽  
春うらゝ靖国講のバスの窓  
笹百合やさみしき朝の露の玉  
目借時かへるおぼるゝ蛇の口  
歴史秘む四ツ割へと花吹雪  
水仕終ふ夜のしゞまの遠蛙  
懐かしのクロスカード春の宵  
花型の犬のあしあと春の霜  
闇に掌をかざすや応ふ春の雨  
お茶摘みへ見えがくれしつ園児の列

中通 村雲みか子  
日向 田口 秋映  
加舎尾 今井 周一  
平 安江 すみ  
平 安江 すみよ  
西洞 河田 重喜

あなたも作品をお寄せください！初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。奇数月の二十日までに神土河田重喜宛に出して下さい。



▲きょうどうさくひん「みんなのおうち」  
神土保育園ゆりぐみの  
みなさん 8人



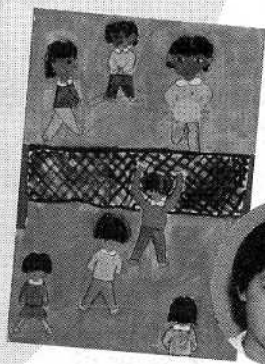
▲「とびだせ色」  
東白川小学校2年生  
今井百合恵さん（大沢）



▲「ふしぎなくつ」  
東白川小学校3年生  
田口 靖子さん（神付）



▲「私の顔」  
東白川小学校6年生  
今井 明子さん（宮代）



▲「心に残ったこと」  
東白川小学校5年生  
安江 身和さん（大明神）

▼校舎改築にあたり、当時のことを生徒に伝えたい。(W)

中学校の校舎改築が急ピッチで進んでいる。七月末には新校舎が完成し、八月には木造校舎の解体が始まり、四十六年の歴史に幕を閉じる。▼昭和二十三年、段々畑の農地を村民総出で整地をされた学校敷地、学校建設当時は、経済状況が悪く、食料難の時代で大工さんも買い出しをしながらの仕事だったそう。当時の中学生も建設に参加、校舎の屋根へ瓦を一枚一枚手送りして挙げたとか。今ではとても考えられないことだ。こうした幾多の困難を乗り越えての校舎落成だった。▼こんなエピソードが残っている。昭和二十四年十二月一日「これはどれくらいお祭り村民皆で造り上げた新校舎？」村民総出の落成式「時の流れは変わるも変わらぬ水は白川の」と生徒たちが一斉に歌い出したそうだ。当時の新校舎への情熱や教育への思いや願いがひしひし伝わってくる。



こぼれ話  
中学校の校舎改築が急ピッチで進んでいる。七月末